

# うらやす 議会だより

発行 浦安市議会  
編集 うらやす議会だより編集委員会  
〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号 ☎047-712-6788(直通)  
URL <http://urayasu.gsl-service.net/>

## 第2回定例会

# 令和元年度一般会計補正予算など 20議案を可決

## 議会基本条例等調査・検討特別委員会の設置を 議員発議により全員賛成で可決

令和元年第2回定例会は、6月7日より6月27日まで開催されました。  
この定例会では、市長から提出された補正予算2件、条例の一部改正7件、  
契約の締結5件、人事案件4件、その他2件を審議し、20議案を可決したほか、  
議員から提出のあった発議3件のうち、1件を可決しました。



海辺のカフェ(令和元年7月15日)



### マチイロ うらやす議会だよりを「マチイロ」で配信

さらに、より便利に多くの皆さんにうらやす議会だよりをお読みいただきたく、  
スマートフォン・タブレット端末専用アプリ「マチイロ」での配信しております。  
ぜひ、ご利用ください。

※アプリの利用は無料ですが、通信料は自己負担となります。  
※アプリの閲覧中には広告が表示されますが、市議会とは一切関係がありません。  
※アプリについては(株)ホープへお問い合わせください。 ☎092-716-1404



Android 端末用



ios 端末用

### 補正予算

### 議決内容

◎一般会計補正予算(第1号)  
〔全員賛成・可決〕

歳入歳出それぞれ49,666万円を追加し、予算の総額を78,1億4,966万円とした。

◎介護保険特別会計補正予算(第1号)  
〔全員賛成・可決〕

保険事業勘定の歳入歳出それぞれ80万円を追加し、予算の総額を71億1,180万円とした。

### 条例の一部改正

◎市税条例等の一部を改正する条例の制定について  
〔全員賛成・可決〕

地方税法等の改正に伴い、個人の市民税の住宅借入金等特別税額控除の対象となる期間を改め、前年の合計所得金額が1,355万円以下の単身児童扶養者に対して市民税を課さないこととし、軽自動車税の環境性能割及び種別割の特例等について定め、資本金が1億円を超える内国法人等が地方税関係手続用電子情報処理組織を使用して法人の市民税の申告を行うことを要しない場合について定めるとともに、その他所要の改正を行った。

◎介護保険条例の一部を改正する条例の制定について  
〔全員賛成・可決〕

介護保険法施行令の改正に伴い、同令第39条第1項第1号から第3号までに掲げる第1号被保険者についての保険料の減額賦課に係る令和元年度及び令和2年度の介護保険料の保険料率を定めるとともに、その他所要の改正を行った。

◎指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
〔賛成多数・可決〕

ユニット型指定地域密着型介護

老人福祉施設の設備の基準を改めるとともに、その他所要の改正を行った。

◎家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
〔賛成多数・可決〕

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準(平成26年厚生労働省令第61号)の改正に準じ、本市における家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を改めるため、改正を行った。

◎放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
〔全員賛成・可決〕

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(平成26年厚生労働省令第63号)の改正に準じ、本市における放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を改めるとともに、その他所要の改正を行った。

◎火災予防条例の一部を改正する条例の制定について  
〔全員賛成・可決〕

住宅用防災警報器等を設置しないことができる場合として特定小規模施設用自動火災報知設備を設置したときを加えるとともに、その他所要の改正を行った。

◎手数料条例の一部を改正する条例の制定について  
〔全員賛成・可決〕

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い、消防法関係手数料の額を改めるため、改正を行った。

### 契約の締結

◎仮称東野地区複合福祉施設基盤整備工事の請負について  
〔賛成多数・可決〕

仮称東野地区複合福祉施設基盤整備工事の請負契約を、尾頭・浦安架設特定建設工事共同企業体と5億1,810万円で締結した。

◎特別養護老人ホーム等空調設備改修工事(第3期)の請負について  
〔賛成多数・可決〕

特別養護老人ホーム等空調設備改修工事(第3期)の請負契約を、三建・袖浦特定建設工事共同企業体と6億8,750万円を締結した。  
◎市民プラザ大規模改修工事  
〔賛成多数・可決〕  
市民プラザ大規模改修工事の請負契約を、株式会社フジタと9億1,300万円を締結した。  
※次ページに続く

### 日程表

月日	曜日	日程
6月7日	金	開会、会期の決定、提案理由の説明
14日	金	会派代表総括質疑、議案各委員会付託、議案第16号、議案第18号審議、諮問第1・2号審議
17日	月	総務常任委員会
18日	火	教育民生常任委員会
19日	水	都市経済常任委員会
24日	月	一般質問
25日	火	一般質問
26日	水	一般質問
27日	木	一般質問 委員長報告に対する質疑・討論採決、 質疑採決、 閉会

※令和元年第2回定例会は下記の日程で行われました。



◎運動公園野球場防球ネット改修工事  
 ◎賛成多数・可決  
 運動公園野球場防球ネット改修工事の請負契約を、株式会社鹿野建設と2億3144万円で締結した。

◎中央図書館周辺整備工事  
 ◎賛成多数・可決  
 中央図書館周辺整備工事の請負契約を、浦安建設協同組合と2億2990万円で締結した。

◎副市長の選任について  
 ◎賛成多数・同意  
 西川嘉純氏を選任することに同意した。

◎人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて  
 ◎全員賛成・適任  
 上平紀子氏を選任と認めた。

◎人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて  
 ◎全員賛成・適任  
 進藤順子氏を選任と認めた。

◎権利の放棄について  
 ◎全員賛成・可決  
 千葉県信用保証協会に対し行う損失補償に係る権利の放棄について、地方自治法の規定により、議決した。

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決  
 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少すること及び千葉県市町村総合事務組合規約を変更することについて、関係地方公共団体と協議した。

### 人事案件

◎副市長の選任について  
 ◎賛成多数・同意

◎監査委員の選任について  
 ◎賛成多数・同意

◎人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて  
 ◎全員賛成・適任

◎人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて  
 ◎全員賛成・適任

◎権利の放棄について  
 ◎全員賛成・可決

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決

### その他

◎権利の放棄について  
 ◎全員賛成・可決

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決

◎千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
 ◎全員賛成・可決

### 発議

◎「議会基本条例等調査・検討特別委員会」の設置について  
 ◎全員賛成・可決

◎消費税率10%への増税中止を求める意見書の提出について  
 ◎賛成少数・否決

◎国民健康保険への国庫負担の増額を求める意見書の提出について  
 ◎賛成少数・否決

◎消費税率10%への増税中止を求める意見書の提出について  
 ◎賛成少数・否決

### 報告

◎継続費繰越計算書について  
 ◎繰越明許費繰越計算書について  
 ◎事故繰越繰越計算書について  
 ◎寄附受入れについて

◎平成30年度定期監査（教育総務部、市民経済部）の結果報告

◎例月出納検査の結果に関する報告（1月、2月、3月、4月分）

# 一般質問

第2回定例会では、6月24・25・26・27日の4日間にわたり、17名の議員が質問し、市政全般に対して活発な論議を展開しました。ここでは、質問者順にその一部を掲載いたします。

### 魅力あふれる街づくりについて

上野賢一（公明党）

問 今後の新町地域の街づくりの方向性について伺いたい。

答 市長 今後については、良好な市街地の維持保全を図るため、2次開発にも適切に対応できるように、適正な土地利用を促すルールづくりを進めていくとともに、三番瀬環境学習館の活用や、日の出・明海地区の前面護岸の開放など水際の創出をはじめ、子ども図書館の整備などにも取り組むたいと考えている。加えて、高洲地区にはラグビー場やリハビリテーション病院、高齢者福祉施設などの多様な機能が集積しており、これらが連携・連動し、協調することで、市民の健康、都市の健康を促進する新たなまちづくりを目指していきたい。

### 海辺を活かしたまちづくりについて

岡野純子（無党派）

問 三方を水辺に囲まれた本市の立地は、極めて恵まれたものだと改めて感じている。浦安が持つ最大の自然である海をもっと生かすことができないか、これは多くの市民の望みでもある。そこで、市としては、どのように海辺を生かしていくのか伺いたい。

答 企画部長 本市は三方を海と河川に囲まれたまちであり、唯一の自然資源である水辺の活用については、まちづくりの重要な課題の一つとして認識したところである。このため、安全性の確保を第一としながら可能な限り水辺を身近に感じられる空間の確保に取組み、景と調整を図りながら市民のレクリエーションや憩いの場の整備に取り組んでいきたい。

### 安全安心なまちづくり

毎田潤子（自由民主党・無所属クラブ）

問 視覚障がい者、盲・ろう者、高齢者等の交通弱者に関するノーマライゼーションについての市の考え方を伺いたい。

答 市長 まちづくりにおいては、ノーマライゼーションの考え方に基づき、誰もが快適・円滑に移動できるようにしていくことが重要であると考えている。こうしたことから、高齢者や障がい者などからの意見を踏まえ、策定した浦安市バリアフリー基本構想のもと、誰もが快適・円滑に移動できるように、ユニバーサルデザインに配慮した公共サインの整備など道路及び交通の環境整備に取り組んでいきたいと考えている。

### 市民を犯罪から守ることについて

柳毅一郎（20年後の街づくりの会）

問 これまでの防犯カメラ整備状況及び防犯カメラについて寄せられた要望等は、どのような内容なのか伺いたい。

答 市民経済部長 本市では、平成17年度より3年間で浦安警察署への緊急通報装置を装備したスーパー防犯灯12基を整備し、その後、平成21年度にはネットワーク型の防犯カメラを24基、さらに平成29年度から2力年間でカメラと録画機能が一体となったスタンダード型防犯カメラ17基を整備してきたところである。また、要望等については、自治会が設置した場合の補助金制度についての要望を受けているところである。

### 市街地液状化対策工事について

広瀬明子（無党派）

問 立憲民主党の参議院議員の川田龍平議員が、今年4月10日に所属される委員会で、「今回の工事のように復興交付金が適正に使われていない場合に、交付金の返還等ペナルティは必要ではないか」とまで言われ批判されたが、これまでに、国税の使い方などで浦安市が批判的に国会で問題視されたことはあるのか伺いたい。

答 都市整備部長 過去5年間で、今年4月10日の参議院東日本大震災復興特別委員会において、本市の市街地液状化対策事業に関して川田龍平議員の質疑があったと承知している。また、それ以外では、特にそのような質疑は行われていないと認識している。

### 快適な住環境について

末益隆志（無党派）

問 浦安市には民泊の届け出や指導権限がないことは承知しているが、千葉県の届け出件数、家主居住型と不在型の違い及びそれぞれの件数を伺いたい。

答 市民経済部長 住宅宿泊事業、いわゆる民泊の施設については、令和元年6月7日時点で、千葉県が市内35件の届け出を受け受理している。

### 子どもたちを守る対策について

芳井由美（うらやすみらい）

問 歩行者が車に巻き込まれる事故が全国各地で起きている。子どもたちの未来を思うと残念でならない。浦安警察署管内では、平成30年度交通事故400件、うち中学生以下の子どもの事故件数は20件に上っている。そこで、通学路の安全対策についての本市の取り組みを伺いたい。

答 教育総務部長 毎年、市関係課から成る通学路検討会を開催し、各学校や園から報告された通学路上の配慮を要する箇所について、現地確認をした上で適切な安全対策を講じている。具体的には、交差点に警備員を配置し、交通誘導・安全指導を行うとともに安全意識を促す路面標示やガードパイプの設置などを行っている。

### 認知症フレンドリーシティについて

斉藤哲（自由民主党・無所属クラブ）

問 認知症の二次予防と三次予防についての取り組みを伺いたい。

答 福祉部長 二次予防は、認知症フエア等による啓発、地域包括支援センターでの相談、複数の専門職が認知症の人や認知症が疑われる人の家庭を訪問し、認知症サポート医の意見を踏まえアセスメントを行い、初期の支援を行う認知症初期集中支援チームを設置している。三次予防は、社会参加の機会が多いほど発症リスクや重症化のリスクが低下すると言われることから、個別支援の際に、生活環境や生活習慣の改善、社会参加の機会を設けるような支援を行っている。

### 市民の安心と安全の確保について

深津徳則（自由民主党・無所属クラブ）

問 指定緊急避難場所及び指定避難所への案内板の設置について、市の考え方を伺いたい。

答 総務部長 災害時に市民等が安全に避難できるような指定緊急避難場所を市内17カ所の公園を指定し、また、被災された方が一定期間避難生活する指定避難所は、市内34カ所の学校などを指定している。

### 資源の有効活用について

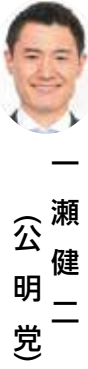
芦田由江（うらやすみらい）

問 食品ロス削減推進法について何うが、2016年には食品ロスは64万トンにも上ったと言われている。食品ロス削減推進法が本年5月24日に成立し、秋には施行されるとい報道があった。この法案について、市の見解を伺いたい。

答 市長 この法律では、食べ物を無駄にしない意識の醸成とその定着を図っていくこと、また食べることができない食品については廃棄することなく、できるだけ食品として活用していくことが明記された。このことは市民の意識改革と本市のごみ減量にも大きく寄与することから、今回の法律制定については、大変意義のあるものと捉えている。



本市の子どもたちのスポーツ環境について

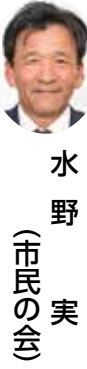


一瀬 健一 (公明党)

本市の子どもたちに、生涯スポーツの浸透のための具体的な取り組み状況と市民への波及効果について、市の考えを伺いたい。

【答】 教育長 生涯スポーツ健康都市を宣言、また、国の第二期スポーツ基本計画に基づき、生涯スポーツ推進計画を作成し、市民が気軽にスポーツを楽しめる機会として、浦安スポーツフェアなどに取り組んでいる。市民への波及効果としては、今年のラグビーワールドカップや来年の東京オリンピック・パラリンピックの開催をチャンスと捉え、市民のスポーツに対する機運がこれまで以上に醸成しつつあることが大きな効果として考えられる。

東西線浦安駅前、やなぎ通り南側の整備開発について



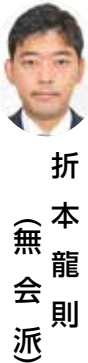
水野 実 (市民の会)

平成30年3月に出された音楽ホール検証委員会報告書には、土地交換の検証の記載はなく、外部有識者も土地交換の経緯検証も必要であると複数の委員からの発言が掲載されている。

【答】 市はこの土地交換取引の実態について、行政訴訟を得意とする弁護士や中立的な立場からこの土地交換の不動産鑑定結果を検証可能な複数の専門家等を交えて検証を実施したのか伺いたい。

【答】 都市政策部長 土地交換に合意した同一の不動産鑑定士によって適切に評価されたものと考えている。よって、第三者による検証は行っていない。

音楽ホールについて

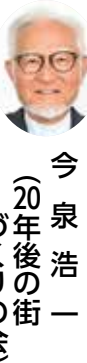


折本 龍則 (無党派)

第三者による新たな検証委員会を設置し直す考えはないのか伺いたい。

【答】 企画部長 検証委員会については、改めて音楽ホールを整備に至る経緯を整理するとともに、継続あるいは廃止した場合の比較や、継続した場合の維持・管理面での見直しが可能かどうかなどの検証を行うものであり、内部の委員会で十分対応は可能だと考えている。また、報告書の取りまとめに当たっては、弁護士、公会計の専門家の方、大学教授など外部の有識者の先生方の意見を取りまとめているので、客観的な検証は行えたと考えており、新たな検証委員会を設置する必要はないと考えている。

浦安市の経済活性化について



今泉 浩一 (20年後の街づくりの会)

浦安の海岸に砂浜をつくることの将来構想を伺いたい。

【答】 企画部長 人工海浜については、かつて高洲・日の出・明海地区の前面の海岸で千葉県により海岸環境整備事業が進められてきたが、高洲海岸の護岸の修景整備を行った後、事業は終了したと聞いている。高洲・日の出・明海地区の前面の海域には大規模な土砂捨て場があり、砂の流出防止の突堤、離岸堤などの整備や整備後のランニングコストなど膨大な事業費がかかることが想定され、市単独での事業化は不可能だと考えている。本市の海岸は一般公共海岸であり、砂浜を造成するのは海岸保全施設の管理者である千葉県が行うものと考えている。

多様な学びについて



荒井 美緒 (無党派)

大阪市のバウチャー事業の最大の目的は、低所得者の子どもたちにも習い事の機会を提供することであり、所得の格差による教育の格差を埋める新手法であると考えている。さらには、参画事業者に競争を促すことで教育の質の向上につながる狙いもある。

【答】 健康こども部長 大阪市が実施している習い事の支援事業に対する市の認識を伺いたい。

【答】 健康こども部長 大阪市が実施している習い事に対する支援事業は、中学生を対象に所得要件を設け月額1万円を上限に助成する制度で、学習塾や家庭教師文化、スポーツ教室など学習機会を広げる取り組みの一つであると認識している。

子育て支援について



美勢 麻里 (無党派)

放課後うらつくクラブの運営について、職員配置基準と資格取得状況を伺いたい。

【答】 教育総務部長 児童育成クラブの支援員等の配置は、市の条例で児童室1室に対し、支援員等を2名以上配置し、そのうち1名を放課後児童支援員の認定資格取得者としなければならないとしている。この条例に基づくと、認定資格取得者の必要配置数は63名に対し、平成31年4月現在113名の配置となっている。

また、放課後児童支援員の配置は、市の規定で事業ごとに平日3名、土曜日等の学校休業日は4名を配置することとなっているが、放課後児童支援員の認定資格取得は求めている。

持続可能なまちづくりに関して



西川 嘉純 (自由民主党・無所属クラブ)

循環型住宅施策のうち、人口構造の変化と住宅政策について伺いたい。

【答】 市長 高齢化や世帯分離など人口構造の変化は本市財政状況に影響を及ぼすだけではなく、地域の活力やコミュニティの低下を生じ、住民が望む地域の将来像が変化していくと予測される。地域の高齢化が進むことは、埋立事業に合わせた開発してきた大規模な住宅地を今後も良質な住宅ストックとして維持・保全する上で課題になる。そのため、引き続き地域の活性化や日常生活の住みやすさを維持向上していくには、現在の土地利用や住宅施策のあり方について市民ニーズの変化を捉え検討していくことが重要と考える。

議員の表彰

全国市議会議長会から正副議長勤続4年及び議員勤続20年の方々が表彰されました。

(正副議長勤続4年表彰) 西川 嘉純 氏



西川 嘉純 氏

(勤続20年表彰)

- 深作 勇 氏
元木 美奈子 氏
辻田 明 氏

可決した発議

「議会基本条例等調査・検討特別委員会」の設置について

本市議会は、議会基本条例等に関する調査、検討を行うため、下記により特別委員会を設置する。

- 1. 名称 議会基本条例等調査・検討特別委員会
2. 付託事件 議会基本条例等に関する調査、検討
3. 委員定数 20人
4. 期限 調査、検討が終了するまで

特別委員会の正副委員長の互選

第2回定例会において設置された「議会基本条例等調査・検討特別委員会」の正副委員長が、6月27日に開催された第1回委員会において、下記のとおり互選されました。

- 委員長 西川 嘉純
副委員長 中村 理香子

令和元年 第3回定例会の予定

Table with columns for date, day of the week, and agenda items for the 3rd regular session of the 2019 fiscal year.

市議会を傍聴しましょう

本会議の傍聴は、会議当日に庁舎10階の議場傍聴席受付へお越しください。小学生以下のお子様連れの方が傍聴できる「特別傍聴席」もあります。各常任委員会等の傍聴は、委員長の許可を得て傍聴することができます。会議当日に庁舎9階の議会事務局までお越しください。

また、車椅子での傍聴もできます。なお、本会議の傍聴は、手話通訳者を派遣することもできませんので、ご希望の方は傍聴希望日の1か月前の正午までに(土日、祝日を除く)、市議会ホームページに掲載している申請書に必要事項を記入の上、議会事務局へメールまたはFAXでご送付ください。

普通救命講習を受講しました

市民の救命率向上に寄与することを目的に、心肺蘇生法とAEDの操作方法など、救命時に対応できるよう議員が普通救命講習会を7月9・10日に受講しました。





# 代表質疑 派括 会総

第2回定例会では、6月14日の本会議において、4人の議員がそれぞれの会派を代表して質疑を行いました。ここでは、質疑及びその答弁の要旨について、掲載いたします。

## 自由民主党・無所属クラブ

議案第1号 令和元年度浦安市一般会計補正予算(第1号)

浦安フェスティバル事業補助金について、補正額は昨年度と比較すると500万円ほど減額されている。今年度予定しているフェスティバル事業計画を伺いたい。

実行委員会では、今年度のテーマを「ふるさとを感じる」

「彩りあふれる浦安」とし、多くの市民や地域が連携しながら、浦安で生まれ育った世代に「ふるさと浦安」を思う気持ちを醸成していくことを目的としている。内容は、ステージパフォーマンス、ブルメコナー、またパレードはよさこいやおみこしなど、多くの市民が参加できる浦安らしいものを計画している。日程は、11月11日より新浦安駅前広場でウエルカムゲートを行い、11月16日にシンボルロードや総合公園で浦安フェスティバルを開催する予定である。

## 市民の会

議案第1号 令和元年度浦安市一般会計補正予算(第1号)

特別職3名分の人件費とは何を指すのか、また今回の増額分は何かを伺いたい。

特別職3名分の人件費については、市長及び現副市長と議案第17号に伴う新たな副市長選任による特別職3名分の給料、期末手当、地域手当及び共済費となっている。

補正予算については、本年7月1日から副市長1名分の人件費が追加となることから、年度末までの人件費見込み額を積算し、当初予算からの不足分を増額するものである。



## 公明党

議案第1号 令和元年度浦安市一般会計補正予算(第1号)

浦安フェスティバル事業補助金について、今年度の開催方針と運営費に占める補助金の考え方を伺いたい。

今年度の開催方針について、実行委員会は、多くの市民や地域が連携しながら、浦安で生まれ育った世代に「ふるさと浦安」を思う気持ちを醸成していくことを目的としている。

また、今年度の事業費は約3300万円、企業協賛金や出店料など実行委員会としての自主財源を約1300万円、市からの補助金としては、当初予算3000万円と補正予算1700万円、合わせて2000万円を見込んでいる。総事業費に対する補助割合は、昨年度80%だったが、今年度は60%としており、できる限り自主財源の確保が必要と考えている。

## 20年後の街づくりの会

議案第1号 令和元年度浦安市一般会計補正予算(第1号)

未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金給付事業について、予算措置された経緯と対象者の数、1世帯当たりの金額を伺いたい。

予算措置された経緯は、平成31年4月1日付で厚生労働省より通知があり、消費税率引上げとなる中、子どもの貧困に対応するための臨時・特別の措置として、本年度中の事業実施が示された。これを受け本市も支給要綱を定め、給付金給付事業を実施するために必要な経費が早急に必要ことから今回の予算措置に至った。対象者の数は、児童扶養手当受給者のうち未婚のひとり親が対象で、143名を見込んでいる。1世帯当たりの金額は、子どもの人数にかかわらず1世帯につき1万7500円の給付金額となる。

# 各常任委員会の審査から

第2回定例会で、所管の委員会に付託された各議案は、6月17日総務常任委員会、6月18日教育民生常任委員会、6月19日都市経済常任委員会でそれぞれ審査しました。

ここでは、主な議案の質疑及びその答弁の要旨について、掲載いたします。

## 総務常任委員会

議案第3号 市税条例等の一部を改正する条例の制定について

住宅ローン減税の対象期間を令和15年まで延長することに伴う市民への影響を伺いたい。

住宅ローン減税による所得

税の減税があり、10月から消費税が8%から10%に引き上がることで、駆け込み需要がされることと10月以降は冷え込むことが懸念されるため、10月以降に居住開始となった方は3年間延長されることから、住宅ローン控除をうまく利用してもらう制度として行っている。それに伴い、市民税も同様、住宅ローン控除で控除できなかった方を対象に、住民税で控除をしていくことになる。

個人市民税の非課税基準の変更点を伺いたい。

事実婚状態でないことを確認した上で、支給される児童扶養手当を受けている児童の父または母で、現に婚姻をしていない者又は、配偶者の生死が明らかでない者のうち、前年の合計所得金額が135万円以下の方が該当となり、適用は令和3年度分の個人市民税からとなる。

議案第8号 火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

改正内容を伺いたい。

特定小規模施設用自動火災報知器を新たに取り付けられるようになったこと、閉鎖型スプリンクラーの作動時間が60秒以内の設備の種類が1種に改まったものである。

特定小規模用自動火災報知設備とは何か。また、市民への影響を伺いたい。

特定小規模用自動火災報知設備は、通常約300㎡以内の小規模なカラオケ店やホテルに自動火災報知設備を付けなければいけないが、規模が小さければ代替措置がとれるという警報器のことであり、市民への影響は実態に即した改正であるため影響はない。

## 教育民生常任委員会

議案第1号 令和元年度浦安市一般会計補正予算(第1号)

未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金事業に、未婚のひとり親の定義を伺いたい。

今回の給付対象となる未婚

のひとり親は、これまでに法律婚をしていない方となる。

給付対象を未婚のひとり親に限定した理由を伺いたい。

この事業は、2019年10月の消費税引上げに伴う環境

の中で、子どもの貧困に対応するための臨時・特別措置として未婚のひとり親に対して、今年度に限り1万7500円を支給するという国の方針に基づいたものである。

議案第12号 契約の締結について(浦安市民プラザ大規模改修工事)

改修後、小ホールの定員は何名になるのか伺いたい。

現在の多目的ホール内の小ホール60席と中ホール80席を

改修し、新たに全体を小ホールとして整備するもので、平土間の形状にし、90席程度の定員にしたいと考えている。

椅子については、既存のものを利用するのか伺いたい。

既存の小ホールは固定席のため、新たに購入するものである。

議案第14号 契約の締結について(中央図書館周辺整備工事)

駐車場の安全対策について伺いたい。

今回整備する駐車場は、これまで公用車専用で使用していた出入り口が東小学校の西門に近く、あるいは歩行者専用道路にも近接していたことから、安全性を考慮し出入り口を西側に移した計画としている。

また、左折入庫、左折出庫で利用するよう周知し、混雑が予想される土曜日や日曜日は、警備員を配置するなどして安全の確保に努めていきたい。

## 都市経済常任委員会

議案第15号 権利の放棄について

貸付けを受けた会社の業種、融資額、返済期間を伺いたい。

貸付けを受けた会社の業種

は広告業、融資額は平成26年10月から1200万円、返済は月20万円の60回払いとなっている。

今回の再生計画及び再生計画の支援件数を伺いたい。

再生計画の内容は、公的再生ファンドが出資し設立する

新会社に事業と債務の一部を譲渡した上で、現在の会社については残った債務と一緒に特別清算をすることで会社を清算するものである。債務者となった債権を買い取る公的ファンドは、役員などを派遣することで、適切な経営支援を行う。また、再生計画の支援件数は、平成29年度は再生計画の策定支援数が全国で1042件である。

今回、市が放棄する58万円の内訳を伺いたい。

借入残金600万円に対し、企業からの内入金と信用保証協会の代位弁済を行い、最終的に484万2020円の負担となるが、千葉県信用保証協会と取り交わした覚書から、80%に当たるうちの15%の金額である。



本号は、第2回定例会について編集を行いました。

お気づきの点やご意見がございましたら、左記までお知らせください。

浦安市猫美一丁目1番1号  
浦安市議会事務局

☎(712) 6788  
☎(351) 1140  
FAX(351) 1140

うらやす議会だより編集委員会

◎ 毎田 潤子 ○ 一瀬 健二

◎ 水野 実 ○ 芳井 由美

◎ 今泉 浩一 ○ 深津 徳則

◎ 斉藤 哲 ○ 副委員長

◎ 委員長